

2024 年度 活動報告書



学生環境推進委員会

Student Environmental Promotion Committee

日本工業大学





植物育成プロジェクト

活動日：9月21日、28日 花壇作り、水やり（随時）

学生参加者数：21日5名、28日6名

この企画は、学内に植物を植えることで自然に触れる機会を増やし、生物多様性の保全を推進することを目的としています。今年は花壇づくりをメインに活動しましたが、今後は活動場所の拡大と植える植物の多様化を目指して継続していきます。



9/21 土集め



9/28 種まき（パンジー）



エコプロ 2023

開催日：12月6日～8日

来場者数：66826人

学生参加者数：13名

エコプロは、東京ビッグサイトで毎年開催される国内最大規模の環境系展示会イベントです。私たちの委員会は、活動を広く広報する場として毎年出展しています。また、多くの大学や企業と交流することで環境についての知識を得ることができるため、委員会メンバーの学びの場にもなっています。



出展ブース



中学生にも人気



EMS 推進協議会

開催日：9月17日 参加者数：59名

半期毎に行う EMS 推進協議会の1回目（春学期活動成果報告会）が、学生環境推進委員会と竹内学長以下大学幹部の参加のもとで開催されました。委員会メンバーは、9月までの環境・SDGs活動の成果や課題などを担当者から発表しました。本協議会の後半に行われた教職員との懇親会では、熱心な意見交換が行われ、活動の課題に対して様々なアドバイスを頂きました。



成果発表を行う学生



古着のリサイクルショップ in 若杉祭

開催日：10月26日～27日 回収枚数：70点、配布枚数48点

昨年度から始めた企画で、本学の秋のメインイベントである「若杉祭」で行っています。学生から不要になった洋服を回収し、無料で譲渡しています。今年は70点の洋服が集まり、多くの方にご来場していただきました。



古着のリサイクル会場



古着類





エコキャンパスツアー

開催日：5月25日 参加人数：23名



廃棄物処理施設（S55）の見学



施設の内部

環境施設や環境関連の研究結果が自然環境に及ぼす影響を目に見える形で展示するエコミュージアムを見学するツアーを実施しました。このツアーは、環境への理解や意識の向上、そしてキャンパスを深く知ることを目的としています。事前に勉強を行った委員会メンバーがツアーの案内を担当しました。この活動は、委員会メンバーにとっても貴重な学びの機会となっています。



町内清掃

開催日：5月25日 参加人数：26名

回収したごみの量：可燃 1.5kg, 不燃 1.3 kg, 瓶・缶・ペットボトル 0.9 kg, たばこ 275g

最寄り駅の東武動物公園駅から、日本工業大学周辺までを中心に清掃活動を行います。いくつかの班に分かれ、それぞれのコースで分別しながらごみを拾います。この活動は、新入生や地域の方々との交流の場にもなっています。



清掃活動中



回収したごみ



サステイナブルボード監査

開催日：9月12日 参加人数：11名

サステイナブルボードの外部監査メンバーとして、Earth hacks 株式会社様をお招きし、日本工業大学の環境マネジメント活動の適正に関する監査をしていただきました。また、私たち委員会の代表者も各活動の目的や成果についてインタビューを受け、貴重なアドバイスをいただきました。



Earth hacks（株）企画部長 石崎 氏のインタビューを受ける学生



内部環境監査

開催日：8月27日 参加人数：3名

委員会では毎年 ISO14001 内部環境監査員の資格を取得し、本学で行われる内部環境監査に監査員として参加をしています。この資格を取得することで、環境に対する意識がより一層深まることに加え、就職活動にも役立ちます。



書類監査



現場監査

ーイベント委員会ー

現地活動日：8月24日～25日

学生参加人数 20名

レジンクラフト 24日約130人、25日約120人

竹の水鉄砲 24日約200人、25日約200人

宮代町で夏に開催される宮代町民祭りに児童向けの企画を毎年出店しています。今年は地域の方からいただいた竹を用いて作った水鉄砲による「射的」、子供向けのレジンによるストラップを手作り体験する「レジンクラフト」の2つを行いました。



レジンクラフト



竹の水鉄砲ブース

ー安全美化委員会ー

学生参加人数 20名

上記イベント委員会の活動の後、16時よりゴミ分別回収のボランティア活動を行いました。ゴミを捨てる時に分別するよう声をかけて、分別されていないゴミを自分たちで種分け作業を行いました。また、祭りが終わった後、会場のゴミ拾いや後片付けを行いました。



美化活動

分別のお願いを声掛け



回収したゴミ

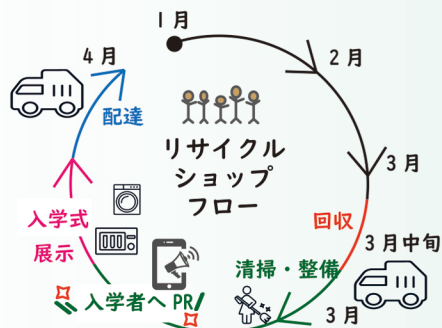
リサイクルショップ

12 つくる責任
つかう責任



展示日：3月31日～4月6日

配達日：4月2日～4月8日



- 学生の力で3R -

ごみを減らし、分別のルールを守って資源を有効活用し、資源循環型の社会を目指します。

私たち学生環境推進委員会の3R活動を紹介します。

リサイクルショップは、2003年から行っている企画で、卒業生や各研究室から家具・家電を回収し、清掃・整備・展示を行い、希望する新入生へ無料で提供（運搬）するものです。以前メディアにも取り上げられたことから、例年にも増して大盛況となり、早期にすべての家具・家電を譲渡することができました。この活動は、資源の有効活用や学生の環境意識の向上、そして経済面でのサポートに繋がっています。



開催会場（W3棟）



電子レンジ類



Box類

受付終了後は、
配達希望者と日
程調整等を行っ
ていきます。



清掃作業中



受付

回収した物品類

冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、トースター、ベッド、マットレス、椅子、ガスコンロ、棚、ハンガーラック、ごみ箱、座椅子、食器棚、机、テレビ台、カラーボックス、他

机や椅子



パイプハンガー類

11 住み続けられる
まちづくりを

現地活動日：1回目 6月15日～16日 参加人数：1回目 8名
2回目 9月19日～20日 2回目 13名

福島県主催の集落復興支援事業に採択され、マッチングされた只見町塩沢・十島地区で現地活動を行ってきました。現地では空き家の状態調査、住民の方々に SNS の講習会を実施、観光地の調査を行いました。地域の方たちとの意見交換会では、どのように地域を活性化していくかをテーマに、議論が交わされました。



十島ビューポイント



JR 只見線



大きな空き家

- 空き家活用班 -

これまで検討してきた空き家のゲストハウス化案を見直し、空き家バンクの有効活用を中心とした活動ができないか、企画を再検討することにしました。また、実際に空き家を訪れる移住体験ツアーの開催も考えています。



空き家内調査

-SNS 活用班-

TikTok や Instagram、X を活用し、塩沢・十島地区の自然や文化の魅力を学生の視点から発信しています。これにより観光や移住を促進し、地域と人を繋ぐ「関係人口」の増加を目指しています。『SNS を通じて、只見町の美しさを身近に感じてみませんか？』



観光現地調査



- 觀光促進班 -

地元の方の案内で、まだ訪れていない観光地を巡りながら、さらに深い話を聞くことができました。今後の活動としては、「日常の風景に限定したフォトコンテストの開催」や「町と学生の関わりを形として残すための学生による家具製作・提供」を具現化していきたいと考えています。



SNS 講習会



子ども大学 みやしろ・すぎと

開催日：11月10日

参加人数：宮代町 50 名、杉戸町 53 名

子ども大学は、埼玉県と連携して実施する地域教育プログラムで、宮代町・杉戸町の小学4年生から6年生を対象としています。今年度は、海洋プラスチック問題の解決に向けた勉強会と、プラスチックごみを再利用したキーホルダー制作を行いました。



▲講義「プラスチックについて知ろう」

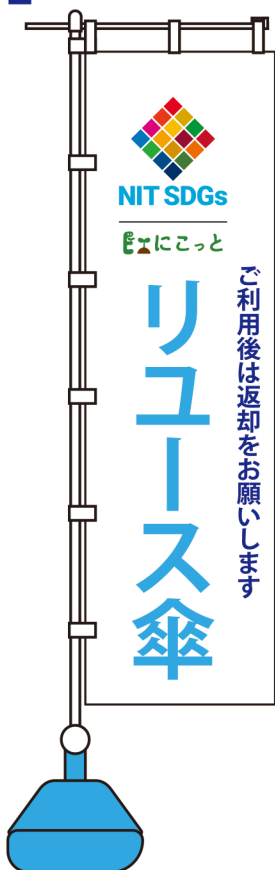
◀緊張をほぐすためのジェスチャーゲーム



プラごみ再利用のキーホルダー制作

キーホルダー制作中

リユース傘



専用傘立ての準備



メンテナンス



展そう。返そう。リユース傘



運用開始：2023 年度

リユース傘とは、急な雨で困った際に「NIT-SDGs」シール貼付の傘を誰でも無料で使えるレンタルシステムです。キャンパスの20カ所にリユース傘専用傘立てを設置しており、このリユース傘の管理・点検メンテナンスを学生環境推進委員会が担っています。また、利用促進キャンペーンなども行っています。

つぎの誰かに思いやりを



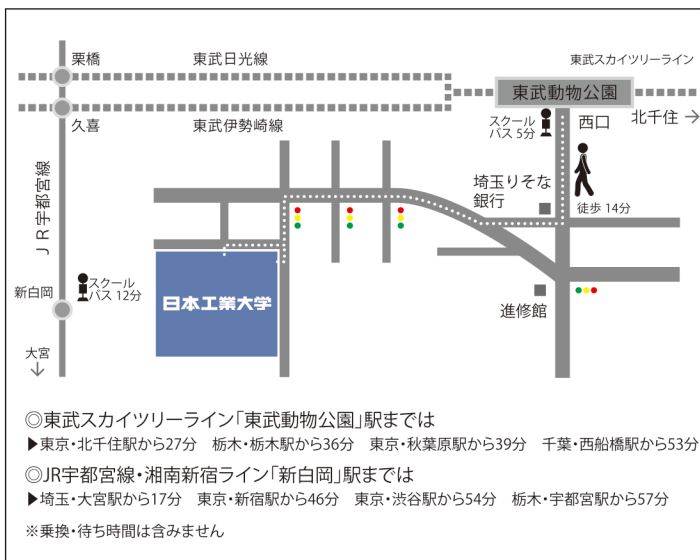
学生環境推進委員会 リユース傘

傘の寄付をお願いします。



建築学科3年 赤澤 颯 委員長

この度は、日本工業大学 学生環境推進委員会の活動報告書をご覧いただき、誠にありがとうございます。今年度は、昨年度から始まった企画をさらに発展させ、継続することを目指しました。広報力の強化や委員会内の体制改善など、地道な努力を例年以上に重ねた1年となりました。来年度も主体的に環境活動を行い、学生の環境意識向上や地域社会との連携活動を推進し、活性化に尽力してまいりますので、今後とも当委員会をよろしくお願いいたします。



X



Instagram

学生環境推進委員会室 クラブ棟2F



日本工業大学 学生自治会
 学生環境推進委員会

E-Mail: sepc.nit@gmail.com

住 所：埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1